

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃		保存温度範囲	-25℃ ～ +60℃
	使用・保存湿度範囲	85% MAX. △2			
	電 圧	AC 125V △1		電 流	0.5 A
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接 触 抵 抗	DC 100 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。	1 2 圧接タイプ使用時: 50mΩ以下 (信号部) 1 3 半田タイプ使用時: 65mΩ以下 (信号部) △3	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐 電 圧	AC 250 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	挿入力 36 N以下 抜去力 3.3 N以上	○	—
	繰 り 返 し 動 作	1000 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗 1 2 圧接タイプ使用時: 70mΩ以下 3 半田タイプ使用時: 85mΩ以下 △3 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 5分/サイクルで10サイクル 試験する。 △2	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向 各3回試験する。	② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	温 度 サ イ ク ル	温度 -55 → 5~35 → 85 → 5~35 ℃ 時間 30 → 5 → 30 → 5 分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗 1 2 圧接タイプ使用時: 70mΩ以下 3 半田タイプ使用時: 85mΩ以下 △3 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 ℃, 湿度 90~95% 中に 96時間放置する。	① 絶縁抵抗: 100MΩ以上 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
1 2 ケーブルの導体抵抗を除く。 △3 2 DH-37-CT*B+DH3*B-37SとDH60A-37Pの組合せで試験を行う。 (プラグ: 圧接タイプ使用) △3 3 DH-37-CT*B+DH40-37SとDH60A-37Pの組合せで試験を行う。 (プラグ: 半田タイプ使用)					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△3	5	DIS-E-003449	TY. MIURA	AH. KODAMA	10.10.13
備考			承認	AO. SUZUKI	08.11.14
			検 図	KN. ICHIKAWA	08.11.14
			担 当	MO. SHIMOYAMA	08.11.13
			製 図	MO. SHIMOYAMA	08.11.13
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-126853-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DH60A-37P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL244-0040-6-00	△3 1/1